

催し

■こたままつり

【日時】11月1日(土)、午前9時10分～午後2時
 【会場】県立花巻清風支援学校
 【内容】舞台発表、作品展示、作業製品販売、バザー販売など
 【問い合わせ】県立花巻清風支援学校(☎28-2472)

■親子で楽しむ ハッピーファミリーコンサート

NHK「おかあさんといっしょ」の伴奏者として活躍した小笠原育美さんによるコンサートです。
 【日時】11月3日(月・文化の日)、午前10時30分～正午
 【会場】文化会館 大ホール
 【入場料】無料
 ※10月20日(月)からなはんプラザで配布する整理券が必要です
 【問い合わせ】なはんプラザ(☎22-4412)

■スローフードフェスタ

【日時】11月2日(日)、午前10時～午後2時(雨天中止)
 【会場】厚生病院跡地 正面駐車場
 【内容】農産物の販売、郷土料理学習会(午前10時)など
 【問い合わせ】☎商工労政課(☎内線389)

■田瀬湖ウォーキング2014

【日時】11月2日(日)、午前9時～午後0時30分(雨天決行)
 【集合場所】田瀬振興センター
 【コース】田瀬湖名所巡りコース(約10^{キロ})、田瀬湖の自然満喫コース(約5^{キロ})
 【参加料】300円(高校生以下無料)
 【申込期限】10月24日(金)
 ※申し込み方法など詳しくは下記へ
 【問い合わせ】田瀬ダム水源地域ビジョン推進協議会(☎0198-64-2250)

まなび

■健康運動教室

「楽しい・続けたい・身に付く」がテーマの運動教室です。
 【日時】11月5日～19日の毎週水曜日、午前10時～11時30分

会場	講師
① 外川目振興センター	楊名時太極拳・師範の佐々木紀子さん
② 花巻保健センター	ふれあいランド岩手・スポーツ指導員の薄衣和香さん

【定員】各30人(先着順。なるべく3回参加できる方)
 【申込開始日】10月15日(水)
 【問い合わせ・申し込み】①大迫保健福祉センター(☎48-2124)②健康づくり課(☎23-3121)

■コーディネーショントレーニング

コーディネーショントレーニングとは、運動神経や運動センスなど、運動の器用さを高めるトレーニングの一つで、その土台となる運動学習能力(学ぶ力)を得ることを最大の目的としています。
 ①親子体験会
 【対象】年長児～小学3年生とその保護者
 【日時】11月2日(日)、午前9時～正午
 【定員】30組(先着順)
 【参加料】1組500円(保険代など)
 ②学ぶ会
 【対象】一般
 【日時】11月2日(日)、午後1時～5時
 【定員】30人(先着順)
 【参加料】1,000円(保険代など)

①②共通
 【会場】花北地区社会体育館
 【申込期限】10月28日(火)
 【申し込み】Sumはなまき(☎070-5621-4580)
 【問い合わせ】☎スポーツ振興課(☎内線293)

■土沢城を歩こう

江戸時代初期に築かれた「土沢城」。その歴史を学びながら土沢城址を歩いてみませんか。
 【日時】11月6日(木)、午後1時30分
 【集合場所】東和総合支所北側駐車場
 【定員】30人(先着順)
 【参加料】無料
 【申込開始日】10月21日(火)
 【問い合わせ・申し込み】東和ふるさと歴史資料館(☎42-3056)

市民伝言板

■秋季春蘭展

【日時】▶10月18日(土)、午前10時～午後4時30分▶10月19日(日)、午前9時～午後4時
 【会場】花巻市交流会館
 【入場料】無料
 【問い合わせ】岩手県春蘭会 高橋順一(☎48-2766)

■命のセミナー

【日時】10月26日(日)、午前10時～11時30分
 【会場】花巻市総合福祉センター
 【内容】講演「こころの傷を越えて…」(講師は盛岡大学・心理学教授の春日菜穂美さん)
 ※参加無料、申し込み不要です
 【問い合わせ】花巻ボランティア連絡協議会 井形隆蔵(☎090-4550-5797)

■成年後見制度セミナー

実際に後見人をしている方から成年後見制度について説明を聞きます。
 【日時】11月8日(土)、午前10時～11時30分
 【会場】なはんプラザ
 ※参加無料、申し込み不要です
 【問い合わせ】NPO法人おひとりさま応援団 田中(☎22-5056)

賢治ゆかりの地

「求康堂跡」

現在の市役所の筋向いには、賢治と親交のあった斎藤宗次郎(1877～1968年)が営んでいた書籍販売店「求康堂」跡があります(当時を紹介する石柱があります)。宗次郎は小学校の教師でしたが、熱烈なキリスト教教育を行ったことが原因で当時の教育界に受け入れられず退職。その後、新聞の取り次ぎや書籍販売などで生計を立てながら、近隣各地への伝道と、師である内村鑑三の仕事を手助けすることに尽くしました。

【問い合わせ】
 本庁賢治まちづくり課
 (☎24-2111内線365)



上・童話「かしばやしの夜」に登場するフクロウのモニュメント
 右・求康堂跡。石柱が目印です

訪ね、自作の詩への所感を求めたというエピソードがあります。賢治が農学校を退職した後も2人の交流は続き、親交を深めていきました。求康堂跡から下る館坂には、童話「税務署長の冒険」の舞台と考えられる旧花巻税務署跡や、作品に登場するフクロウをモチーフにしたモニュメントがあります。賢治と宗次郎2人の交流に思いをはせ、ゆかりの地を歩いてみませんか。

わたしたちの地域づくり

「やまぼうし」発行で地域の一体感を醸成

矢沢地域振興会では、機関誌として「月刊やまぼうし」と「季刊やまぼうし」を発行しています。「やまぼうし」のネーミングは、矢沢の木「ヤマボウシ」に由来するものです。月刊誌は事務局職員により毎月1回発行。当振興会の事業計画や予算のほか、地域づくり交付金事業の概要、住民からの要望を掲載しています。季刊誌は担当理事・職員のほか、特別委嘱委員からなる「矢沢地域広報委員会」により4ページのものを年4回発行。子育て支援や高齢者支援情報のほか、神楽などの伝統芸能伝承活動の様子、地域の幼稚園・保育園や小中学校のコーナー、各種団体の情報発信、地域10行政区ごとのトピックス、特産物の紹介、住民が意見を発表できる「わたしの」ところ」コーナーなどを掲載しています。世代間や地域間のバランスを考慮した編集で、ふるさと矢沢への愛着と一体感が醸成される機関誌になるよう心掛けていきます。

◎矢沢地域振興会

【問い合わせ】矢沢地域振興会
 (☎29-54800)



▼機関誌「やまぼうし」の由来になった、矢沢の木「ヤマボウシ」

▲「月刊やまぼうし」と「季刊やまぼうし」

